

広報

TOBETSU

とべつ

2

1997年2月1日発行

No.521

発行 北海道当別町 編集 企画部企画課



一瞬の静粛の後は、一喜一憂の歓声が上がった
(全当別の新春こどもカルタ大会・1月19日)

町の人口20,122人(男性10,018人・女性10,104人)世帯数7,189世帯(1月1日現在)前月より22人・12世帯増

たゆまぬ努力で初の全道一 当別花卉生産組合の切り花出荷

花市場の開拓・輸送技術の革新
互いの技術研究が実を結び



「当別花卉(き)生産組合(遠藤雄二会長)」は、昨年1年間の切り花販売額が11億9,290万円となり、初めて全道一になりました。町内のもう一つの花卉生産組合「西当別花卉生産組合」と合算した市町村単位では、既に一昨年の実績で全道一になっていたものですが、当別花卉生産組合の単一組合としては、今年初めて全道一に輝いたものです。道内各市町村の切り花出荷額は20数年来、常に月形町(組合戸数107戸)が全道のトップで、生産者や関係者等は「切り花の産地・当別」のイメージアップにつながる「全道一」を喜びます。

当別花卉集出荷施設

「当別花卉生産組合」は昭和47年に、水稲の減反政策などに対応する新しい農業として、高校卒業後間もない農業後継者等6人によって設立されたもので、当初はキクやグラリアなどの栽培に挑戦したのが始まりです。

失敗や安値に泣かされたながらも、同組合が大きく成長したのは昭和54年以降。キクやグラリアなどの仏花や稽古花の生産から、カーネーションやカスミソウなどのより市場性の高い「洋花栽培」への転換でした。やがて組合戸数・出荷量も増加し、昭和59年には20戸で販売額1億円、平成5年には100戸で10億円を突破するまでに急成長したのです。また、組合の評価としては、平成

3年に「日本農業賞(銀賞)」を受賞したほか、昨年は数ある農業関係の表彰の中でも最高位と言われる「朝日農業賞」を受賞するなど、共同選別・共同出荷、栽培技術や鮮度低下を防ぐ輸送方法の研究、本州花市場の開拓など、組合員相互のたゆまぬ努力が称えられています。

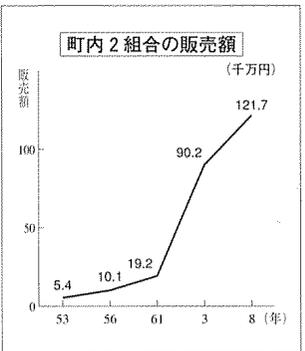
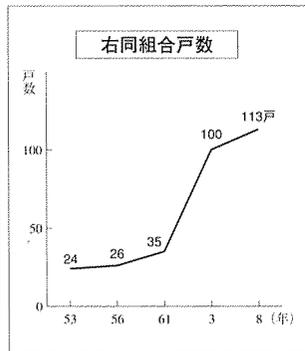
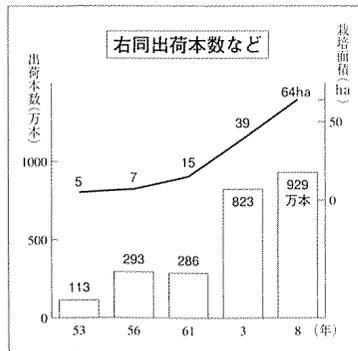
同組合には現在104戸が加入。昨年は総面積約60haにカーネーションやユリ、テルフィニウムを主体に合計約870万本を全国に出荷しています。また、西当別花卉生産組合も当別花卉生産組合と同年の昭和47年設立で、現在9戸が加入。町全体では113戸で、両組合では昨年、合計64haに作付されました。



当別花卉生産組合
遠藤雄二組合長

温過ぎる本州産の花よりも、鮮度や日持ちがいい」と好まれていきます。組合員の増加による安定出荷とともに、他の産地に先駆けた共同選・共販体制、輸送手段の改革などがいい結果に結び付いた」と、抱負を語ります。

昨年の2月から、当別花卉生産組合の組合長を務める遠藤雄二さん(上当別・42歳)。切り花と水稲栽培の専業農家で、遠藤さんは昭和51年に就職。昨年は24棟・約40haのビニールハウスにカーネーションを中心に栽培したほか、水稲約3haも栽培していました。「当別(北海道)の花は、夏場高



みんなで冬を遊んじゃえ!! 2月8日・9日はあそ雪のひろば



会場 阿蘇公園(元町)
時間 8日は16時、9日は9時から。
主なイベント
■8日(土曜)
花火大会(19時~)、とうべつ太鼓演奏、よさこいソーラン踊り、ビンゴゲーム、パーベキューパーティー、飲食コーナーなど。
■9日(日曜)
スノーモビル・シャンシャン馬そりの試乗、クイズ、子供ジャズダンス、飲食コーナー、もちまき(14時~)など。
主催 あそ雪の広場実行委員会
詳細 商工会(☎3~2447)。チラシでもお知らせします。

入居者募集 新築の町営住宅

昨年完成した町営住宅(春日団地)の入居者を募集しています。建物は高断熱・高気密で、ユニットバス式の浴室やガス給湯設備を備えています。
建物の住所~春日町82番地2
建物の構造~鉄筋コンクリート造4階建
申込・詳細~役場管理用地課公営住宅係(☎3~2330 内線314)

種別	住宅の形式	専用品積(m ²)	家賃(月額)	募集戸数	敷金
1	2LDK	58.99	44,300	2	家賃の3カ月分
	2LDK	55.69	33,000	1	
2	3LDK	70.92	38,600	2	
	4LDK	74.99	44,100	2	

募集戸数は都合により変わる場合があります。

まちづくり 私はこう思う



大湯 佐知子
魅力ある田園都市をめざして一
世界へ発信する町・当別一

前月号に続き、まちづくりプランに関する208編の応募の中から、最優秀賞を受賞された大湯佐知子さん(助教授・獅子内)の意見を紹介します。「まちづくりプラン」は町が昨年、当別町の新総合計画策定のため募集したもので、最優秀賞に選ばれたのは前月号で紹介した小学生各1名と社会人から選ばれた大湯さんの3名。このほか12名の方が優秀賞などに選ばれましたが、後場2階の総合計画課、公民館、総合体育館、後場太美出張所の4ヶ所に作品を置きましたので是非ご覧ください。



た生活が得られる可能性をもっていると考ええる。

2. 当別町の特性をどう生かすか

これまでの地方都市における経済活性化の典型的な構図は、



この形態では限られたパイを巡る熾烈な競争にならざるを得ず、しかもその経済効果もかつてほどの期待はできない。これからは、産業誘致ではなく産業を創造していかなくてはならない。

そのためには、起業環境の整備と起業家支援を行わなければならない。ここに、日本開発銀行の資料で起業環境の整備に関するチャートがあるのので以下に示しておく。(本誌では省略)

上に示したような知識をもって、起業の要望があった時にはいつでも支援できる用意をしておくべきである。

又、当別町の特性の一つとして、既に述べたように豊かな自然環境・田園風景がある。これを大事に育てる自覚をもつべきだと思う。今ある田園風景をむやみに破壊しないように気をつけなければならない。

例えば、イギリスや、国内で言えば東京の武蔵野市等では木一本切るにも許可が必要であるという。町の条例で自然保護はいくらでもできる。貴重な自然環境を大切に守るという意識を、行政も

はじめに

国際化社会と呼ばれて久しいが、テレビ・新聞等のマスコミを始め、パソコン等のネットワークの発達による情報産業の発展が異文化間交流やコミュニケーションの拡大を可能にし、より広くより詳しい情報を居ながらにして収集できるようになった。

同時に交通機関の発達に伴い、モバイルの性能が飛躍的に伸び、短時間で世界中を移動できるようになった。国際交流・コミュニケーションがポータルになってきていると言えよう。

つまり、もはや従来の国際化ではなく、既に国際社会になっているのである。我々は、この事実を明確に認識しなおすべきである。

又、今や地方都市が首都圏都市と横並びに競争する時代であり、自治体はその規模にかかわらず質が問われる時代である。

去る9月1日、札幌市のヘットタウンとして発展してきた北広島と石狩が市制を施行した。このまま札幌市の属町となるか、それともオリジナル性をもった都市として大きく発展して行くかは、今後のまちづくりにかかっていると考えられる。

これら2つの都市と同様に札幌市に隣接している我が町当別町は、北広島市をはじめとする札幌周辺の都市とは異なり、単なる札幌市のヘットタウン化はしていない。その意味で独自性をもっていると言える。

ところが、当別町がどのような町なのかは意外にもあまり知られていないという事実がある。これは、とりもなおさず町としてのイメージが不明確であり、効果的な情報発信がなされていないということである。

人口が急激に伸び始めている昨今、当別町はどのようなまちづくりを行うのが、その方向づけを示さなければならない時期にある。

住民もきちんとしたような運動を推進すべきである。

このような自覚をもった上でどのようなオリジナリティ、つまり当別らしさを発見あるいは創り出していかかを考える行かなければならない。

そのためには内外からの情報を収集する必要がある。その手段として、最も利用価値が高いのはインターネットである。

これは情報の収集だけではなく、町のPRにも大いに活用できる。現に、地方の小さな町村でもインターネットにホームページを設けてPRに努めている例がはじまっている。今後増えて行くことが容易に予想される。

インターネットによるPRは、新聞・TV等のマスコミによる広告に比べ格段に安価で、しかも世界中にアピールすることができ、この長所を利用しない手はない。

美しい田園風景と活力ある産業と最新の情報システムを同時に備えた町は、正に時代の最先端を行く魅力あふれる町である筈である。

3. 当別町の可能性、具体策(案)

上述のように、美しい自然の中で広く世界へ発信できる態勢を備えた上で、具体的には次のような町にして行くことが可能であると考える。

1. 環境保全の町

環境庁が全国的に「子供エコクラブ」という事業を進めているが、このことに併せて道民の森に「地球環境教室(仮称)」なるものを設置し、子供達が大人数と一緒に参加して実体験できる機会を増やしていきたいながら、子供のころから地球環境保全問題に関心をもちようとするのができる。

2. 医療の町の福祉の町

北海道医療大学とタイアップしネットワークのシステム化を図ることにより、医療・福祉をより

世の中が既に国際社会としての基盤を確立している中であって、独自の確かなビジョンをもった質の高い地方都市として生き残るためには、高度な情報システムを駆使し、正確かつ効果的な情報の受信・発信をすべし積極的に取り組む姿勢が必要である。

1. ハワードの田園都市論

(1) ハワードの田園都市

日本でもトーマス・モアの「ユートピア」は有名だが、その理想を現実化したのがイギリスの「ハーワード」である。

この田園都市とは、定義すれば「人間社会と自然の美しさを同時に享受することができるよう都市と農村の利点を融合させた都市」であり、健康的な生活と産業のために設計され、社会生活上のあらゆる手段が可能でありながら、しかも大きく広がることのない規模で田園地帯に囲まれている都市のことである。

さらにハーワードは、田園都市を1つの完結した都市とは考えず、複数の田園都市が連合して1つのコミュニティを作ること考えた。

(2) まちづくりとは

都市計画(まちづくり)とは、地域住民が快適に過ごすことができる空間を設計し提供することである。そのためには、「民間の熱意と行政の適度なテコ入れ」がうまくかみ合わなければならぬ。

(3) 田園都市になりうる条件

ハーワードの田園都市とは、従来の都市生活が農村生活かという二善択一ではなく、第3の道を探索するものである。

当別町は、自然あふれる田園都市であると同時に政令指定都市・札幌市と隣接している。

すなわち、動的な活動力のある都市生活の利点と美しい自然のある農村の利点が完全に融合し

8. 高齢化社会に向け

ハ. 高齢化社会に向けた

これは人類全体の問題であるが、医療・福祉を充実させたうえで、「脳のリハビリ教室」なるものを設置し、年をとっても生き生きと暮らすことができる対策をとると同時に、お年寄りやハンディキャップのある人々が安心して暮らせるまちづくりを進めていく。

ニ. コンパクトシティ(大規模ショッピングモールのあるコミュニティセンター)

当別町内の広い土地を利用しいくつかのミニ団地を建設し、1つの完結した都市ではなく複数の田園都市を連合させて1つのコミュニケーションを造れるようにしてはどうか。

ホ. 特色あるイベントをもつ町

夏至祭を単なる外国のまね事ではなく、当別町ならではの特色ある楽しい祭りによって当別町のPRの目玉にするのもできる。

ヘ. その他

花卉栽培、スウェーデンに関連した土産、土産物、アイデア商品等特徴を出す。文化施設を充実させる。

おわりに

以上で明らかにした通り、当別町は理想的な「田園都市」になりうる貴重な町である。

それを実現するためには、時代の波に乗り遅れないよう高度情報システムを備えた活力ある地方都市を目指し、人材育成に力を注ぐことが必要である。

そして、真に「行ってみてみたい町、住んでみたい町」と思われるような魅力ある町にするため、官・民一体となったまちづくりを推進して行くことが肝要である。



「出初式」を前に、当別消防職・団員や婦人防火クラブ員の約180人が市街中心部を街頭行進、伊達町長（消防事務組合管理者）等の観閲を受けました。その後公民館で開かれた出初式では、全員で「火災のない町」への精進を誓い合ったほか、分団員として勤続20年の高野秀則さん（東小川通・42歳）ら3人に知事勤労章が贈られたほか、25人に表彰状や感謝状が贈られました。（1月7日）



当別スキー連盟の指導員から、ブルークボーゲンなどの基礎技術指導を受ける小学3年生。町教育委員会主催の「ジュニアスキー教室」で、今年も定員一杯の60人が中小屋スキー場に集合。「もっとひざを曲げて、力を抜いて。」などのアドバイスを受けながら、みんな真剣な表情で繰り返し練習に励んでいました。（1月7日～）

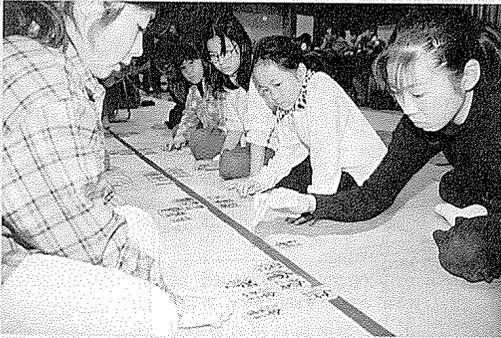


「全国学生書道展覧会=学校の部」で1月19日、優勝（2年連続・通算12回目）を果たした当別小学校の6年生（代表）。参加したのは希望者122人で、昨年8・9月の放課後に、佐々木峰夫教諭（59歳）の指導で書き上げた160点を出品。文字は1年生が「いのち・くるま」、2年生は「ゆとり」などの学年別で、今年も全員が入賞。受賞は入賞数の合計得点で争われたもので、学校の部には道内小・中・高195校から3,092点の応募があり、準優勝の長沼中に大差をつけて優勝したものです。（1月23日）



新年交礼会 128人が門出を祝う

町議会議員や各団体・商工関係者等、町民128人が初顔合わせをした町主催の「当別町新年交礼会」。町内の田西会館（弥生）を会場に開かれたもので、席上伊達町長は、「昨年4月に人口が2万人を突破したこと、花き販売額が全道一になったことは大変喜ばしい。10月にオープンを予定している『西当別コミュニティセンター（仮称）』の建設など、なお一層21世紀を創造する町づくりに取り組みます。」と年頭のあいさつを述べました。乾杯の後の祝宴では、皆和やかな笑顔で歓談しながら新年のスタートを祝いました。（1月3日）



カルタ大会 父母等も興奮!

改善センターで開かれた、町子ども会育成連合会主催の「新春子どもカルタ大会」。恒例の町内大会で、チームは小学生3人と中学生2人の5人編成。今年も各育成会代表の男女35チームが出場し、静まり返った会場で熱戦を続けました。試合では、ビーンと張り詰めた緊張が続く中にも子供たちの一喜一憂の歓声上がり、監督や応援の父母等も選手以上に興奮。約6時間の試合結果、中小屋の男子と蔵岱の女子チームが今年の優勝を手中に入れました。（1月19日）



ま
ち
の
話
題
こ
あ
れ
れ

新成人の148人 晴れやかに集う

スーツや晴れ着姿の148人が出席した「第49回当別町成人式」。今年町内で成人式を迎えたのは、昨年より42人少ない310人。式では伊達町長から、「よき社会人として活躍されることを期待しています。」と激励の言葉が贈られた後、成人者代表の鱈淵真太郎君（西町）と目黒真知子さん（北栄町）の2人が、「大人としての自覚を持ち、立派な社会人になるよう全力を尽くします。」と力強く宣言しました。式後は立食パーティーのテーブルを囲みながら、実行委員会主催のゲームやクイズで晴れの成人を喜び合っていました。（1月15日・総合体育館）

お知らせ

own 情報

・役 場 3〜2330
・太美出張所 6〜3190

健康

女性の「がん検診」
今年の日程が決まりました

町は、女性のための5種類の「がん検診」を行います。
各検診日は次のとおりです。電話、または役場窓口で申し込みのうえ積極的に受診ください。
「大腸がん検診」の受診希望者は、「胃がん検診」も同時に受診し総合的な診断を受けましょう。
日程と受付会場

- ◎当別町役場（白樺町）
 - ※3月12日（水）・13日（木）・19日（水）
 - ※4月2日（水）・3日（木）
 - ※6月24日（火）
 - ※7月4日（金）
 - ※12月3日（水）
 - ◎青少年会館（太美町）
 - ※6月5日（木）・11日（水）
 - ※7月30日（水）
- 受付時間（各会場とも同じ）

受講 受講生募集

スウェーデン織物料理講習会
当別町、および当別・レクサンド都市交流協会、勤スウェーデン交流センター共催による「スウェーデン織物講習会」と同「料理講習会」を開きます。
是非、参加ください。

- ◎スウェーデン織物講習会
 - 日時 2月27日（木）・28日（金）
 - 9時30分〜16時30分
 - ◎スウェーデン料理講習会
 - 日時 2月20日（木）
 - 9時30分〜13時30分
- 場所 改善センター（白樺町）
受講料 1,000円
講師 ロッテン・オールソン氏



無理な運転していませんか？



冬の交通事故を避ける

ゆとりを持って早目に出発
冬道は夏道に比べ、確実に所要時間がかかります。夏道のつもりで操縦すると、あせりや急ぐ気持ちでミスや事故の原因になります。冬道はゆとりを持って早目に出発しましょう。

車間距離は夏の倍あける
冬道で最も多い事故は、スリップによる追突です。前車に追従するときは、常に十分な車間距離を保つとともに、前車のみならずその先の状況をも早期に確認し、危険の子に備えることが大切です。

交差点には減速して近づく
冬道の交差点では交通信号が多発します。たとえ青信号でも、交差点の手前ではアクセルを戻しブレーキを踏んで減速、いつでもブレーキを踏める体勢で接近することが安全につながります。

ブレーキを踏みながらのハンドル操作は「尻ふり」の原因につながります。左折するときは十分な減速後、ブレーキを戻してからハンドル操作をするのが安全です。
また、直進車のある交差点で右折するときは、安全な位置で対向車や横断歩行者などに停止、待機し、十分な余裕をもって曲がるのが大切です。

不測の事態に備え、シートベルトは必ず・正しく締めましょう
当別町の交通事故発生状況(概数) (1月〜12月対比)

	平成8年	平成7年	増減数
発生件数	95	83	+6
死者数	10	5	+5
傷者数	120	128	-8

①空知都支配地授受紀行 A5版 91ページ
②伊達那直・岩出山の幕末維新 A5版 62ページ
詳細 公民館(☎312511)

- 7時20分〜8時
- ◎検診場所
北海道対がん協会札幌検診センター（札幌まではバスで送迎）
- ◎申込・詳細 住民課保健衛生係（内線127・129）

検診種類	対象	定員	検診内容	料金
子宮がん	30歳以上	30人	細胞診 (必要者に子宮体がん検診=200円)	1000円
乳がん	50歳以上	50人	視診・触診 (必要者にX線撮影またはエコー)	400円
胃がん	35歳以上	70人	バリウムによるX線撮影 (必要者に消化管内視鏡検査=800円)	1000円
肺がん	16歳以上	70人	X線による間接撮影 (必要者には喀たん検査=800円)	無料
大腸がん	40歳以上	70人	便の潜血反応検査 (検査セットを郵送します)	500円

※ただし、当別町国民健康保険加入者と生活保護者は無料です。

募集 意欲を受け付けます 町の臨時職員

町は9年度採用の臨時職員登録を、次により受け付けます。
職種
①一般事務 満50歳までの女性
②保育所保育・調理員・雑役婦 いずれも満60歳までの女性
雇用期間
4月1日から町が指定する期間
社会保険

所得贈与・消費税 申告は早めに

所得・贈与・消費税の申告期間や相談日は次のとおりです。申告期限が間近になると、税務署は大変混雑します。待ち時間が長かったり、落ち着いて相談できない場合が増えますので、申告は早めに済ませましょう。
このほか、あらかじめ税務署から申告書・納付書が送付されている方は次の点に注意ください。
(1)送付された申告書・納付書を使

受講 受講ください 労働セミナー

町は、例年実施の「労働セミナー」を次により開催します。
是非、受講ください。
日時 2月19日（火）
18時〜19時30分
会場 福祉センター（白樺町）
対象 雇主・従業員・一般の方
テーマ 社長の目、社員の目
良き人材を求めて
講師 佐々木亮子氏
（経営コンサルティング）
振興審議会委員ほか
定員 先着100人
受講料 無料
申込・詳細

税 忘れずに 軽自動車の手続き

「軽自動車税」は、4月1日現在の所有者に課税されます。
使用していない軽自動車を所有の方は、3月31日までに廃車手続きを済ませてください。
軽自動車税は「月割課税」ではありませんので、手続きを忘れると1年分の税金を納めなければなりません。
①原動機付自転車（125cc以下）・小型特殊自動車
役場税務課係
②軽半輪・バイク（126cc以上から250cc以下）
札幌地区軽自動車協会（札幌市東区東雁来3条1丁目4番3号・☎0117817497）
③バイク（251cc以上）

募集 9年度の研修生募集 道立農業大学校

道立農業大学校は、農業経営の若い担い手に対し、農業に関する高度な知識や技術・経営管理能力を習得していただくため、また他産業からのUターン就職者や新規就職者に対し、農業の担い手として

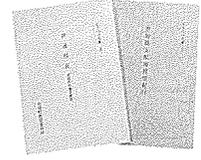
用してください。
(2)複写式の申告書は、ホールベンで強くしっかりと書き、切り離さずに提出してください。
(3)書き損じの申告書は、書き直した申告書に添付し提出してください。なお、所得・贈与・消費税の申告期間や相談日は、次のとおりです。
各税の確定申告受付期間
所得税（8年分）
2月17日（月）〜3月17日（月）
贈与税（8年分）
2月3日（月）〜3月17日（月）
個人事業税の消費税
1月〜3月31日（月）
申告相談日
2月25日（水・26日（水）
④時間 10時〜11時、13時〜16時
⑤会場 商工会館（錦町）
⑥詳細 札幌北税務署（☎01170755111）
⑦電話相談
税務相談室札幌北分室（☎01170759111・70757844）

募集期間 1年以内 受講資格 次のいずれかに該当する概ね35歳までの者

- ①他産業からUターンし就職した者、または就職する予定の者
- ②新規に農業に参加した者、または参入する予定の者
- ③研修期間（両研修とも）
受付期間（両研修とも）
2月13日（水）〜3月13日（木）
- ④詳細
農業大学校（中川郡本別町☎01562144212）、または農林課農政係（内線262）へ。

札幌地区自家用自動車協会（札幌市東区北30条東1丁目・☎011772118201）
④大型トラック
北海道運輸局札幌陸運支局（札幌市東区北30条東1丁目・☎01173117165）
⑤詳細 税務課係（内線112・117）

希望者へ進呈します 文庫 発行本



当別町の開拓の歴史と時代背景を紹介した冊子「空知都支配地授受紀行」と「伊達那直・岩出山の幕末維新」を無料でお分けします。
いずれも「どうべつ文庫」の発行で、希望者は公民館でお受け取りください。
書籍の規格
①空知都支配地授受紀行 A5版 91ページ
②伊達那直・岩出山の幕末維新 A5版 62ページ
詳細 公民館(☎312511)

みんなのひるば

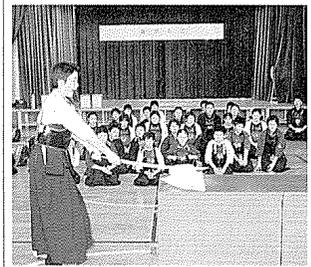
樺戸町の池田さん 花のアドバイザーに



樺戸町の池田健さん（45歳）が昨年12月、町内では初めての知事が認定する「花き栽培技術アドバイザー」に選ばれました。特にユリなどの栽培について高度な生産技術を持つ専門家として認められたもので、今後も池田さんは町内で栽培技術の指導や助言者として活躍されるものです。池田さんは、町内では花き栽培の草分けで、昭和46年の就農と同

時に花き栽培を開始。昭和54年頃からはスプレーカーネーション・デルフィニウムなどの洋花栽培を開始したほか、昭和60年からはユリやサンゲイトソニアの栽培も手掛けるなど、就農以来花き栽培一筋に情熱を注いできたものです。技術アドバイザーのほか、平成3年3月には「北海道指導農業者（花き部門）」としても認定され、道内はもとより本州から訪れた長期・短期研修生約1000人の指導などにも活躍しています。

今年の健闘を誓い合う 剣道連盟の剣士



式には同連盟の役員やスポーツ少年団の小学生等約50人が集まり、宮永雅己会長が「今年も健康に注意し、剣道の上達や武道精神を高めてください」と子供たちを激励しました。その後恒例の「鏡もち切り」が行われ、小中学生10人等13人が横擬刀で直径25cmの鏡もちに気合の入った1刀を振り降ろしました。「鏡もち切り」の後は初稽古の紅白試合が行われ、互いに今年1年の健闘を誓い合いました。

内科系急病当番医



★診療時間
平日 19時～翌朝7時
土曜 上段は14時～17時
下段は19時～翌朝7時
日曜・祝祭日 上段は9時～17時
下段は19時～翌朝7時
※受診前に確認ください。

1	2	3	4	5	6	7
1 堀 堀	2 堀 堀	3 堀 堀	4 堀 堀	5 堀 堀	6 堀 堀	7 堀 堀
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
1	2	3	4	5	6	7
1 堀 堀	2 堀 堀	3 堀 堀	4 堀 堀	5 堀 堀	6 堀 堀	7 堀 堀
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

近藤医院(☎3-2021園 生)
太美中央医院(☎6-2332太美町 生)
勤医協(☎3-3010錦町 生)
堀江病院(☎2-3111樺戸町 生)
とび内科クリニック(☎2-1313園 生)

「小学生の頃、親戚には幼い子が多く、よく一緒に遊んでいました。その頃から子供が好きだったんです」と話す川口友巳さん。



川口 友巳さん
(北栄町・23歳)

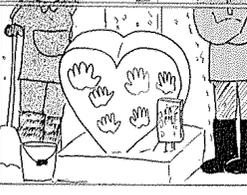
川口さんは、短大卒業後に当別幼稚園の先生として採用され、今年3年目。昨年4月から「ゆり組29人」を担任しています。

中には一人ひとりに個性があります。今何を考えているのか、など、子供の視点で物事を見なければならぬところが、先生の難しさであり面白さでもあるんです」と瞳を輝かせます。そんな川口さんは、ジグソーパズルやクロスワードパズルが好きをほか、休日にはドライブを楽しむ行動派でもあります。理想のタイプは「男らしい人。結婚は今の質問には、「できれば早いうちにしたいですね」と、はにかみます。

また仕事の傍ら、資格を得るためピアノ教室に通っているそう、で、「結婚後は、ピアノの先生もやってみたい」と思っているんですよ」と、将来の夢をふくらませます。しっかりとした目的を持ちながら頑張っている、はつらつさんでした。

正々ワザの ゴビ本2歳子

No. 222



電話予約制に変わります 法務局の登記相談 4月から

札幌法務局江別出張所が、当別町で毎月第1木曜日に開設している「登記相談」は、4月から電話による予約制に変わります。尚、予約がなかった場合は、その月の登記相談は開催されませんのでご注意ください。

- ▼相談日・時間 毎月第1木曜日（祝日・休日の場合は翌日）で、相談時間は13時～16時まで。
- ▼予約期日 相談日の前日の正午まで、祝日などの場合はその前日まで。（日時を厳守願います）
- ▼予約先 電話で同江別出張所（☎011-382-2132）へ。予約時に、相談内容の概要をお伺いします。
- ▼相談会場 役場内会議室
- ▼詳細 総務課総務係（内線222）

親と子のでんわ相談室

☎3-1010
相談日/月・水・金曜日・13時～17時
※教育に関する相談を電話で受けています。子供も保護者の方も、ひとりで悩まずご相談ください。
実施機関/当別町少年指導センター

「寄付 ありがとう」をしました

- ★町教育委員会へ
- 伊藤勇さん（幸町）から3万円
- 菅川善美さん（園生）から30万円
- ☆当別小学校へ
- 高橋正夫さん（西町）から児童図書（高橋真善文庫）購入費として3万円
- ☆中小屋小学校へ
- 扇谷泰典さん（園生）から図書150冊
- 北原拓治さん（北栄）から遊休図書220冊・本棚1本
- ☆社会福祉協議会へ
- 北原拓治さん（対雁通）から3万円
- 望月敬朗さん（札幌市）から2万円
- 井利元友貞氏叙勲祝賀会発起人一同から7,245



のど 戸籍 ま

12月15日から1月15日までの届出・送付分

2月、3月の法律・登記無料相談日 疑問のときは迷わず利用を

法律相談
●相談日 2月13日、3月6日
●当日の来所時間 13時～14時
●申込・詳細 福祉課保育課社会係（内線133）
登記相談
●相談日 2月6日、3月6日
●当日の来所時間 13時～16時
●申込・詳細 総務課総務係（内線222）
申込・会場
●いずれも事前の申し込み（電話可）が必要で、会場は役場内。



おしよめ あしよめ す

氏名・年齢・世帯主・住所

竹澤 洪信(50)	信夫	太美町
佐藤 ヨス子(50)	勝雄	茂平沢
宮崎 清(50)	本人	太美町
河澤 徳治(50)	本人	太美町
高田 恵士(50)	本人	末広
東谷 清吉(50)	本人	弁華別
松井 文男(50)	本人	当別太
坂牧 ミヨ子(50)	本人	蔵谷
田中 寛子(50)	本人	元町
寺島 健三(50)	富士夫	中川

「ハイテンポでビートのきいた大音量の伴奏、赤や黄色のドーランでメイクした踊り手、鮮やかな色彩の法被や衣装をまとい躍動感一杯に舞う若者たち。3年前、たまたま札幌で見た。『よさこいソーラン祭り』は、どのチームも新鮮で感動的でした。」と、話す野口和之さん。

野口さんが会長を務める「当別YOSAKOI踊り隊」は昨年4月、「町民チーム」でよさこいソーラン祭りに参加しよう！と結成されたもの。同踊り隊は昨年、道医療大学の学生や全国から参加した108チーム（約1万人）とともに初出場し、札幌市内の5会場を合計9回のステージをエネルギーに舞い踊りまわった。

「特徴ある振り付けや曲（あっぱれ音頭）、衣装の作成、踊り手を先導する。地方車」の看板作りなどなど……、前回は祭り当日までの日数に余裕がないこともあって大変苦勞もありました。地方車の看板作りでは深夜の作業もありました。皆それぞれに苦勞しましたが、反面、除で支えたサポーターも踊り手も共に大きな喜



のぐちかずゆきの
野口和之さん（白樺町・50歳・自営業）

「よさこいソーラン祭り」の参加を目指して昨年4月、町民チームとしては初めて結成された「当別YOSAKOI踊り隊」の会長。今年も2月8日から阿蘇公園で開かれる「あそ雪の広場」での出演や、6月6日から開かれる同ソーラン祭りに参加に備え余念がない。

びにつながったのでは……。」と話します。

発足当時約80人だったメンバーも、1月中旬にはサポーター隊員を含めて約120人になりましたが、同踊り隊では一人でも多くの仲間を募集しています。

「YOSAKOIソーランは、高知県のよさこい祭りの鳴子とソーラン節を融合させた、自由で独創的な踊りなんです。顔も名前も知らなかった町民同志が、この創造的な「YOSAKOIソーラン祭り」の参加を通じて集い、意見を交わし、心を一つにしながら作り上げていく過程は、新たな交流の始まりの場を誤でずから、何よりも人の輪を大切にしていかなければと、思っているんです。祭りには、何と言っても参加する者、見てくれる人の双方が楽しいものでなければつまらないですからね。北海道の6月の新しい祭りとして定着しつつあるこの祭りを通し、互いに精一杯楽しみたい、まちづくりと人づくりの一翼にながればと思っているんです。」と、情熱を燃やします。

編集後記



シンボルマーク
キャラクターの「こめちゃん。」

■早朝外へ出て見ると、路上には車が通った形跡がない。ふと周囲を見渡すと、目に入るのは1台の路上駐車……。「いつそのこと、車ごと雪と一緒に運んで行って欲しかったのに……。」と、心の中でつぶやいたことのある方も多いのではないのでしょうか？

幸い、今のところは降雪量が少ないのですが、これから気がかりです。

周囲の人の迷惑を考え、路上駐車（夜間や早朝）は絶対にしてほしくないです。

■先日、レンタルでスノーボードに挑戦してみました。尾骨を打つなど、グレンデでは何回転んだのかわからなくなるくらい尻持ちをつきました。スキーには無い楽しさやだいたいごみを味わうことができました。

私自身は今このころスキー派なのですが、また挑戦してみたいと考えています。

いすれにせよ、冬は家に閉じこもりがちになります。健康維持や体力増進のためにもウインタースポーツを満喫しましょう。

町内にも、初級・中級向けの新コースが増設された中屋スキー場や石狩平原スキー場がありますので、家族で繰り出してみたいかがでしょうか？

(K・A)